

令和2年度事業計画

I 運営方針

各種担い手対策事業の実施をとおして、林業労働者の就労条件の改善や新規就労者の育成・確保に努め、本県の林業の発展を就労の面から支援して参ります。

なお、限られた財源を基に、効率的な事業展開を行うとともに、収支の適正な運用を図って参ります。

II 事業計画

【公益目的1】

1 普及啓発事業 (運用益)

宮城県が展開する「みやぎの木づかい運動2020」に呼応して、みやぎの森林・林業「写真」コンクールを開催し、作品の募集や応募作品の展示公開をとおして、森林の働きや森林管理の重要性について広く一般に啓発する。

内 容	R2年度	R1年度
森林・林業「写真」コンクール	120点	112点

【公益目的2】

1 森林整備担い手対策事業 (運用益, 補助: 宮城県)

林業従事者の雇用環境の改善を図るため、就労条件改善対策事業により事業主が負担する林業退職金共済掛金への一部助成を行う。

事 業 内 容	助 成 額		
	R2年度	R1年度	増減
林業退職金共済掛金助成 助成対象者 486名(17組合, 24事業体) ※財源内訳 (県補助金) 運用益 (基本財産運用益)	3,000千円 (2,200千円) (800千円)	7,000千円 (2,200千円) (4,800千円)	△4,000円 (0円) (△4,000円)

【公益目的3】

1 林業担い手等の育成確保事業 (補助: 宮城県)

林業労働力の育成確保にあたっての課題等を協議するとともに、林業労働力の確保の促進に関する法律に基づき認定事業主が作成する改善処置の実施等について指導・助言を行う。

- | | |
|----------------------|------------|
| ① 林業労働力確保支援センター運営協議会 | 1回 |
| ② 林業事業主改善措置実施状況指導 | 認定事業主数 44件 |

2 無料職業紹介所事業

職業安定法に基づき、林業分野における求人求職の紹介斡旋を行う。

- | | |
|-------------------|----|
| ① 求職者からの就業相談等 | 随時 |
| ② 求人情報の発信（ホームページ） | 随時 |

3 宮城県森林マネジメント力強化支援事業（委託：宮城県）

林業事業体の経営の合理化と安定化を図るために、実践的研修をとおして経営者層の経営感覚の醸成と意識改革を進める。

区 分	回 数	応募事業体数
経営者層向け研修	5 回	10 事業体
森林施業プランナー実践研修	5 回	10 事業体

【公益目的4】

1 新規就業者養成研修（委託：宮城県）新規

現在、林業以外の職に就いており、林業への就業に興味を持っている人を対象に、林業作業の現地講習をとおして、林業への転職を促す。

内 容	R2 年度	実施時期及び方法等
新規就業者養成参加者	20 名程度	10 月～1 月までの土日開催，約 12 回

2 「緑の雇用」新規就業者育成推進事業（委託：全森連）

認定事業体が新たに雇用した林業就業者に対し、森林・林業に関する専門知識や機械操作技能を習得させるための集合研修やOJT研修を実施する。

内 容	R2 年度	R1 年度	増 減
監督・指導・検査	17 事業体	17 事業体	—
集合研修	40 名	35 名	5 名増

3 「みやぎの里山」ビジネス推進事業（補助：宮城県）

(1) 山仕事ガイダンス開催支援事業

林業への就業に関心のある方を対象に、林業基礎講座、現場作業の実演、就業へのプログラム等を紹介する1日体験講座を実施する。

内 容	R2 年度	R1 年度	増減
ジョブカフェ（2回）	15 名	13 名	2 名増
山仕事ガイダンス（1回）	30 名	16 名	14 名増

(2) 高校生向け就業ガイダンス

高校生を対象に林業の就職情報や現場訪問等のガイダンスを開催し、就職の選択肢として「林業」をPRすることで新卒者の確保促進に努める。

内 容	R2 年度	R1 年度	増減
高校生就業ガイダンス	12 名	6 名	6 名増

4 森林経営管理市町村支援事業（安全講習・技能講習等助成支援事業）（補助：宮城県）

意欲と能力のある林業経営体等を対象に、効率的な作業システムや安全対策と技術力の向上を図るための機械操作等安全講習等の受講経費の助成及び研修機材の購入を行う。

内 容	R2 年度	R1 年度	増減
安全講習・技能講習助成事業体数	11 事業体	11 事業体	—
伐倒基礎技術訓練機（新規：予定）	1 基	—	—